

## 5月22日(月) 3学年小論文全体指導

### 【説明内容】

- ① 小論文とは何か、小論文の学習がなぜ必要なのか。
- ② 小論文模試、小論文講演会の年間計画。
- ③ 個別指導開始までにすべきこと。今後の手続きについて。

### 【説明会の様子】



### 【今後の予定】

- 「小論文個別指導担当者発表（担任より）」6月7日（水）  
6月9日（金）までに担当者に挨拶に行くこと
- 「小論文講演会」…7月21日（金）
- 「第1回小論文模試」…7月29日（土）

### 【小論文とは何か 小論文の学習がなぜ必要なのか】

進路指導部長（国語科）より

- ・小論文は、二次試験や私立大学の試験で実施される1つの科目の試験と同じ重みがあり、対策をして試験に臨むものである。後期試験で課される場合が多いが、今から準備する必要がある。小論文といっても、まずは何が問われているかを読み取る力が必要である。その上でわかりやすい言葉で自分の考えを、筋道を立てて論理的に書くことが要求される。「独自の考えを・・・」といわれるが、問われるのは、地球温暖化など社会的な問題なのでそう簡単にはいかない。何が課題でどんな対策がとられているのかなどの知識が必要。

#### 【個別指導を受ける上での注意事項】

小論文担当より

- ・指導の先生が担任から発表されます。（6月7日の予定）過去問研究シートを持って9日までに挨拶に行くこと。その際どんなペースで学習を進めていくのか、予定を考えて相談すること。課題を与えられるのを待つのではなく、あくまでも学習の主体は自分である。
- ・8月に2期の募集、1月に3期の小論文個別指導の募集がある。継続でも必ず申込書を出すこと。
- ・小論文模試（年4回）・講演会（7月と1月）は必ず受けること。特別な事情がある場合は、早めに進路の小論文担当（木村・櫻井）に相談にくること。自分で判断しない。